

全国のセルフサービスステーションで3種類の携帯クレジットの利用が可能に！

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は環境貢献活動の一環として、2005年10月から社員ボランティアによる日比谷公園第1花壇の整備を行ってまいりましたが、2008年度も引き続き本活動を継続しますのでお知らせいたします。

当社(社長:西尾 進路)はENEOSのセルフサービスステーション(以下セルフSS)の利便性向上を目的に、2006年11月より携帯クレジットを導入しております。このうち、東海4県(愛知、三重、岐阜、静岡県)の約90ヵ所で利用可能な「QUICPayTM(クイックペイ)」についても、2008年4月より全国約850ヵ所のセルフSS ※ で利用が可能となりましたのでお知らせいたします。

携帯クレジットとは、利用金額の事前チャージの必要が無いポストペイ(後払い)方式の小額決済サービスです。発行形態は主に携帯電話を利用する「モバイル型」とプラスチックカードを利用する「カード型」の2種類があり、「VisaTouch(ビザタッチ)」、「Smartplus(スマートプラス)」につきましては、すでに全国展開しており、約850ヵ所のセルフSSで利用可能となっております。

今回の「QUICPay」の全国展開によって、サイン不要(ご購入金額により一部必要な場合あり)、計量機前での決済完了といった携帯クレジットのもつ利便性を、よりたくさんのお客様にご提供できるものと期待しております。

なお、「iDTMアイディ)」につきましても、2008年7月より全国ベースで順次導入する予定です。

※当社ホームページ「ENEOSサービスステーション検索」(<http://www.noe.ix-group.co.jp/ss/>)でご確認頂けます。

記

携帯クレジットの概要

サービス名	利用可能開始時期	利用可能エリア	会員数 (2008年3月末時点)
 Visa Touch	2006年11月	全国	46万人
 Smartplus	2006年11月	全国	
 QUICPay	2007年 9月	東海4県(愛知県、三重県、岐阜県、静岡県)	375万人(2008年2月末)
	2008年 4月	全国	

<今後の導入予定>

 iD	2008年 7月より順次	全国	667万人
---	--------------	----	-------

※ 「VisaTouch」及び「VisaTouch」ロゴは、ビザ・インターナショナルの商標または登録商標です。

※ 「Smartplus」及び「Smartplus」ロゴは、三菱UFJニコス株式会社の商標または登録商標です。

※ 「QUICPay」及び「QUICPay」ロゴは、株式会社ジェーシービーの商標または登録商標です。

※ 「iD」及び「iD」ロゴは、株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。

以上